

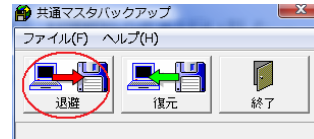
部材の更新操作について

2021年9月
(株)データロジック

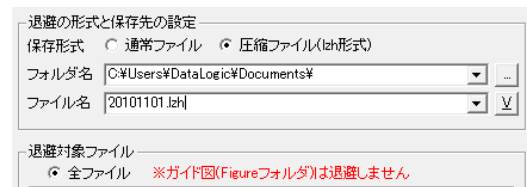
本書に記述しております手順で最新のマスタ情報に更新していただくことができます。

作業前に、以下の手順で現在のマスタのバックアップを取られることをお勧めいたします。

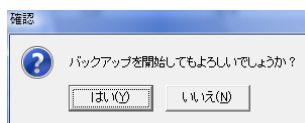
- ① Windows のスタート⇒スクロールバーをSまで下げる⇒SF 共有機能⇒共通マスタバックアップをクリックします。
- ② 画面内の<退避>をクリックします。



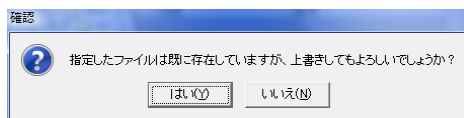
- ③ 図のように設定を行います。
「フォルダ名」は任意のフォルダを選択してください。
「ファイル名」は変更していただいて構いません。



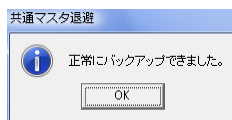
- ④ 画面内の<退避実行>をクリックします。
確認画面が表示されますので<はい>をクリックします。



既に同じファイルが存在する場合は、以下のメッセージが表示されます。
上書きしてよろしければ<はい>、処理を中止される場合は<いいえ>をクリックしてください。



処理が終わると「正常にバックアップできました。」と表示されますので<OK>をクリックしてください。



※しばらく時間がかかる場合があります。

下記材種について、新規追加を行いました。(8種)

3 ページの [部材の追加方法](#) を参照して、[←差分追加](#) を合わせて行ってください。

材種	変更内容	
56	メガハイパービーム H	新規材種を追加しました。
57	T コラム	新規材種を追加しました。
69	ハゲボルト	新規材種を追加しました。
70	メッキ D-Lock	新規材種を追加しました。 278-D-Lock と同サイズのデータ内容です。
71	BTN(ユニクロ)	新規材種を追加しました。 85-BTN と同サイズのデータ内容です。
256	P インサート	新規材種を追加しました。 REAL4 同様に、部材サイズは登録されていません。
257	Y インサート	新規材種を追加しました。 REAL4 同様に、部材サイズは登録されていません。
259	ファブラックス GB	新規材種を追加しました。

下記材種について、削除を行いました。(12種)

自動削除はされません。

共通部材マスタの部材マスタで下記材種の部材を削除してから、材種マスタで下記材種を削除してください。

材種	
56	HB.BOX
57	HB.H
58	HB.R
59	HB.BOLT
60	HB.偏心
61	NC BASE φ

材種	
62	NC BASE □
67	SRCHB.X
68	SRCHB.T
69	SRCHB.LR
70	SRCHB.LL
71	SRCHB.SRCH

下記材種について、部材の追加・変更を行いました。(1種)

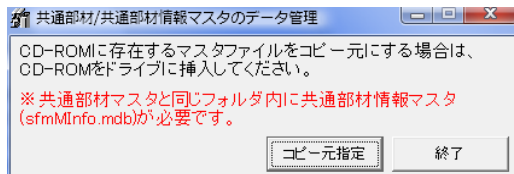
3 ページの [部材の追加方法](#) を参照し、更新してください。

材種	変更内容	
42	STKN	材料の追加をしました。

部材の追加方法

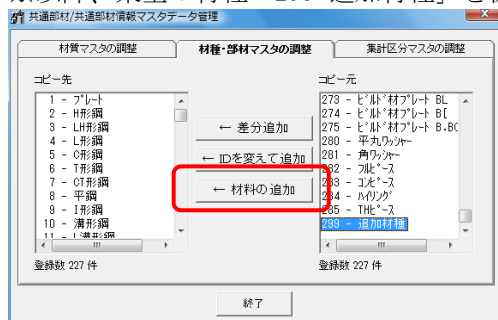
現在の共通部材マスタに部材を追加します。

- 1) 弊社ホームページよりダウンロードした2つのファイルの保存場所を確認します。
ダウンロードの際に保存場所を確認していない場合、エクスプローラー上の『ダウンロード』に保存されています。
- 2) Windows のスタートをクリックして、スクロールバーを S まで下げていき、SF 共有機能をクリックします。
- 3) 「共通部材マスタ管理」をクリックします。
- 4) 複写元を指定します。＜コピー元指定＞をクリックします。

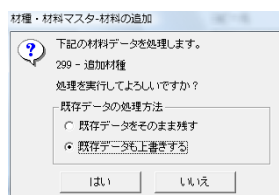


- 5) 1)で確認をしたフォルダに入っている「Skmplsbz.mdb」(共通部材マスタファイル) を選択し、共通部材マスタデータ管理を表示します。
- 6) タブ「材種・部材マスタの調整」をクリックします。
- 7) 画面右側の「コピー元」から更新したい材種を選択して、**←材料の追加**をクリックします。

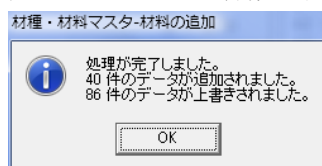
※以降、架空の材種「299-追加材種」を例に説明しています。



- 8) **既存データも上書きする**を選択して、＜はい＞をクリックします。



- 9) 変更・追加された件数が表示されたら完了ですので、＜OK＞をクリックします。



作業が終わりましたら、画面を＜終了＞をクリックして閉じてください。

REAL4・見積積算-コンバート設定方法

コンバートについて

『部材の更新操作について-2021-09版』を行ってから、これからの処理を行ってください。

デスクトップにある【SF システムメニュー】をダブルクリックでSFシステムメニューを起動します。

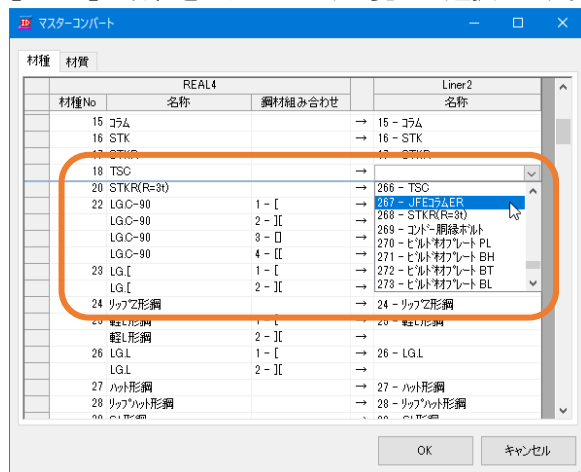
『共通マスター』グループにある【共通】をクリックします。



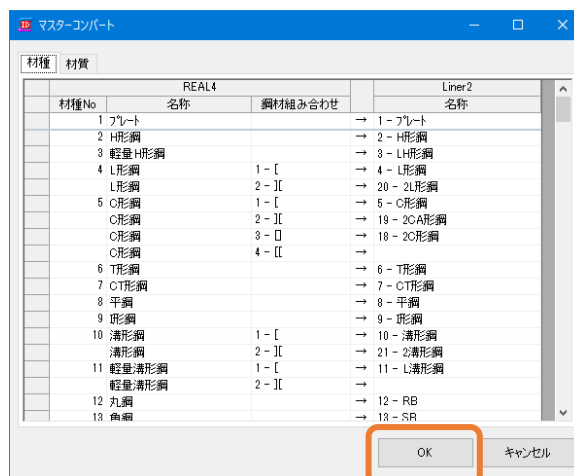
『共通部材マスター』にある【コンバート】をクリックします。



割り当てを変更する『REAL4』側の材種に対して、【Liner2】の材種をクリックして、一覧から選択します。



割り当てが終了したら、OK ボタンをクリックして、変更を保存します。



各画面を閉じて、処理終了です。

<割り当ての必要な材種一覧>

REAL4	材種名	Liner2
98	メガハイパービームH	56
99	ハクボルト	69
254	メッキD-Lock	70
255	BTN(ユニクロ)	71
265	ファブラックスGB	259

(株)データロジック

2021年9月版